

平成20年2月5日
経済産業省

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 8件
(うち石油温風暖房機(開放式)1件、
ガスガスふろがま用バーナー(LPガス用)1件、
ガス調整器(LPガス用)1件、ガスこんろ(LPガス用)1件、
石油給湯機付ふろがま1件、石油ストーブ(開放式)1件、
屋外式ガス湯沸器1件、石油給湯機1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 3件
(うち電動ベッド1件、電気こんろ1件、電気マット1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 10件
(うち扇風機1件、電気ストーブ(ハロゲンヒーター)1件、電気こたつ1件、
電気洗濯乾燥機1件、電気ストーブ1件、食器洗い乾燥機1件、
テレビ受信機用ブースター1件、電気カーペット1件、
デジタルカメラ用充電器1件、電気毛布1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件 1件
(うちガスストーブ(都市ガス用)1件)

詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

- (1)株式会社ベルーナが輸入した電動ベッド(管理番号A200700742)
概要

株式会社ベルーナが輸入・販売した電動ベッドにおいて、リモコン操作で上下動するベッドマットとヘッドガードの間に、子供が首を挟まれ死亡する事故が発生しました。事故原因は、目撃者がおらず、事故の発生状況が不明であるものの、国民生活センターの調査によると、リモコンが誤作動をする等の不具合があり、リモコンの設計に安全性が不足していたこと、ベッドマットを下降させる際、モータ駆動によるマットとヘッドガードの間の挟み込み力が著しく大きいことが事故につながったものと考えられる。このため、輸入事業者である株式会社ベルーナでは、本日、プレス公表を行い、注意喚起を行うとともに、同様の構造をもつ類似製品を含めた対象製品について、交換部品等の準備が整い次第（平成20年3月中旬予定）、無償改修を実施することとしました。

対象機種等

商品名	タイプ	販売期間	対象台数
ネオ・ユニバーサル	シングル	2005年 4月～2006年 5月	6,667
	セミダブル	2005年 4月～2006年 5月	1,624
	ダブル	2005年 4月～2006年 5月	736
ユニバーサル	シングル	2005年12月～2006年12月	10,723
	セミダブル	2005年12月～2006年11月	2,601
ユニバーサルDX	シングル	2006年 7月～2006年 7月	100
	セミダブル	2006年 7月～2006年 7月	16
ユニバーサル	シングル	2006年11月～2007年10月	1,418
	セミダブル	2006年11月～2007年10月	334
ユニバーサル	シングル	2007年 9月～2008年 1月	328
	セミダブル	2007年 9月～2008年 1月	71
合 計			24,618

事業者の対応
対象製品の無償改修を行います。

事業者の告知

- ・プレス発表：平成20年2月5日
- ・消費者へのダイレクトメールによる告知
- ・ホームページのリコール情報の掲載

消費者への注意喚起
消費者の皆様には、対象製品を使用されている場合には、特に、下記の事項に御

注意いただくとともに、輸入事業者が設ける下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。

- ・電動ベッドを使用していない時やベッドから離れる時は、コンセントを抜いてください。
- ・子供がいる御家庭では、思わぬ事故につながる可能性がありますので、子供が誤って使用しないよう御注意ください。

(株式会社ベルーナの問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-85-7890

受付時間：9：00～21：00（日祝日を除く）

9：00～17：30（日祝日）

(2)日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株）製電気こんろ（上面操作一口）
（サンウエーブ工業（株）製ミニキッチンに組み込まれもの）
（管理番号A200700898）

事故再発防止策について

昭和63年10月以前にミニキッチン等に組み込まれて販売された電気こんろについては、体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。また、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、7月3日及び7月31日に公表し、改修を加速することとしています。

また、同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」についても、改修対象に加え、平成19年8月1日に、新聞社告を掲載し、改修を行っております。

一口電気こんろ

改修対象台数 530,401台（全社合計）

改修率 75.1%（平成19年12月31日現在）

複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台（全社合計）

改修率 19.0%（平成19年12月31日現在）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60,969台

改修率 15.2%（平成19年12月31日現在）

消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品においては、上記のように火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、体や荷物が触れてしまうと知らないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の方々におかれましては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤル等に速やか

に御連絡ください。

また、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールや直接訪問を行ったものの、不在等の理由で改修が出来なかったケースもあり、そうしたケースからも火災事故が複数件発生しております。製造事業者等が行う訪問改修に御協力くださいますようお願いいたします。

(サンウエーブ工業株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-190-530

(日立アプライアンス株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-256-557

(小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問い合わせ先)

電話番号：03-3556-5915

フリーダイヤル：0120-355-915

(3)株式会社世田谷製作所製ガスふろがま用バーナー（管理番号A200700903）

事故再発防止策について

ガバナ部のダイヤフラムに亀裂が入り、機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスに引火して、機器焼損に至る可能性があります。

製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成19年4月19日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。

改修対象台数 39,337台

改修率 44.8%（平成20年1月31日現在）

消費者への注意喚起

消費者の皆様には、当該機器を含むリコール対象機器をお使いで、まだ製造事業者の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。

(株式会社世田谷製作所の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-634-126

(4)株式会社ノーリツ製石油給湯機付ふろがま（管理番号A200700906）

事故再発防止策について

制御弁セットに使用されているリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火し、器具焼損に至る可能性があります。製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象商品について無償改修を実施しています。

改修対象台数 180,900台

改修率 94.2%（平成20年1月31日現在）

消費者への注意喚起

消費者の皆様には、当該機器を含むリコール対象機器をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡く

ださい。なお、改修対象製品には、(株)ノーリツブランドのほか、(株)日立化成工業(現(株)日立ハウステック)ブランド、高木産業(株)の「パーパス」ブランドの製品もあります。

(株式会社ノーリツの問い合わせ先)
フリーダイヤル：0120-018-170

(株式会社日立ハウステックの問い合わせ先)
フリーダイヤル：0120-551-654

(高木産業株式会社の問い合わせ先)
フリーダイヤル：0120-575-399

(5)東陶ユプロ株式会社製石油給湯機(管理番号A200700918)

事故再発防止策について

油電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火し、器具焼損に至る可能性があります。販売事業者である東陶機器株式会社(現TOTO(株))では、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施しています。

改修対象台数 189,944台
改修率 80.6%(平成20年1月31日現在)

消費者への注意喚起

消費者の皆様には、当該機器を含むリコール対象機器をお使いで、まだ販売事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。なお、改修対象製品には、東陶機器(株)(現TOTO(株))の「TOTO」ブランドのほか、長州産業(株)の「CIC」ブランド、ネポン(株)の「NEPON」ブランド、高木産業(株)の「パーパス」ブランドの製品もあります。

(TOTO株式会社の問い合わせ先)
TOTO(株)、長州産業(株)、ネポン(株)ブランドの製品
フリーダイヤル：0120-444-309

(高木産業株式会社の問い合わせ先)
フリーダイヤル：0120-575-399

(本発表資料のお問い合わせ先)
商務情報政策局製品安全課製品事故対策室
担当：鶴岡、服部、豊島
電話：03-3501-1707(直通)

消費生活用製品の重大製品事故一覧

別紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200700902	平成20年1月21日	平成20年1月31日	石油温風暖房機 (開放式)	FH-C320BY	株式会社コロナ	火災	当該製品が設置された部屋から出火する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A200700903	平成20年1月26日	平成20年1月31日	ガスふろがま用 バーナー(LPガス用)	TA-OK270UET (株)オカキン製ふろがま「OK-C型-LE」に組み込まれたもの)	株式会社世田谷製作所	火災	当該機器の点火スイッチを押したが点火確認ランプが点灯しなかったため、当該機器を確認すると、黒く変色していた。事故原因は、ガバナ部のダイヤフラムに亀裂が入り、機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスに引火して、機器本体の焼損に至ったものと思われる。	大阪府	平成19年4月19日からリコール実施
A200700904	平成20年1月18日	平成20年2月1日	ガス調整器(LPガス用)	45A-B	富士工器株式会社	火災 軽傷1名	ガスこんろを使用中に火災が発生した。現在、原因を調査中。	石川県	平成20年1月23日に原子力安全・保安院にて公表済事故
A200700905	平成20年1月15日	平成20年2月1日	ガスこんろ(LPガス用)	KDH-770FA	リンナイ株式会社	火災	当該機器を使用中に突然本体後方で火が出て、ガスコック及び換気扇の一部が焼損した。現在、原因を調査中。	北海道	
A200700906	平成20年1月29日	平成20年2月1日	石油給湯機付ふろがま	OTQ-405Y	株式会社ノーリツ	火災	窓の外が明るかったので外に出ると、当該機器の排気口と内部から炎と煙が出ていた。制御弁セットに使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	山梨県	平成14年10月24日からリコール実施
A200700908	平成19年12月31日	平成20年2月1日	石油ストーブ(開放式)	SX-3080Y	株式会社コロナ	火災 死亡1名 軽傷1名	給油する際に、当該機器を消火せずに給油し、カートリッジタンクを戻す際、こぼれた灯油に引火して火災となり、家人1名が死亡し、1名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。	新潟県	
A200700912	平成20年1月22日	平成20年2月1日	屋外式ガス湯沸器 (都市ガス用)	GW-16T2RZ	松下電器産業株式会社	火災	浴槽にお湯を張っている途中に当該機器から発火した。現在、原因を調査中。	神奈川県	平成20年1月24日に原子力安全・保安院にて公表済事故
A200700918	平成19年12月31日	平成20年2月1日	石油給湯機	TP-BSQ402R-DS(高木産業(株)「パーパス」ブランド)	TOTO株式会社(製造:東陶ユプロ株式会社(解散))	火災	当該機器が焼損しているのを発見した。事故原因は、油電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	沖縄県	平成14年10月24日からリコール実施

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200700742	平成19年12月9日	平成19年12月21日	電動ベッド	ネオ・ユニバーサル(ダブルタイプ)	株式会社ペルーナ	死亡1名	当該製品のベッドマットとヘッドガードに首が挟まれた状態で発見され、死亡していた。事故原因は、目撃者がおらず、事故の発生状況が不明であるものの、国民生活センターの調査によると、リモコンが誤作動をする等の不具合があり、リモコンの設計に安全性が不足していたこと、ベッドマットを下降させる際、モータ駆動によるマットとヘッドガードの間の挟み込み力が著しく大きいことが事故につながったものと考えられる。	愛知県	平成19年12月26日に製品起因が疑われる事故として公表していたもの
A200700898	平成20年1月22日	平成20年1月31日	電気こんろ	HT-1290(サンウエーブ工業(株)製ミニキッチンに組み込まれもの)	日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス(株))	火災	火災が発生し、当該製品の上に置かれていた紙袋及びビニール袋の一部が焦げた。事故原因は、こんろの上に置かれていた紙袋に身体又は荷物が触れて移動し、当該製品のつまみに触れスイッチが入ったことが考えられる。	東京都	事業者による無償改修実施
A200700907	平成20年1月4日	平成20年2月1日	電気マット	ECK45M	株式会社千住	火災	椅子に当該製品を置き、その上に座布団を敷いて使用していたところ、焦げるような臭いがしたため、確認すると、椅子と座布団が焦げていた。現在、原因を調査中。	大阪府	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200700899	平成20年1月25日	平成20年1月31日	扇風機	火災	当該製品周辺から出火する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A200700901	平成17年12月1日	平成20年1月31日	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	火災 死亡2名	当該製品周辺から出火する火災が発生し、家人2名が死亡した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	熊本県	
A200700909	平成20年1月19日	平成20年2月1日	電気こたつ	火災	当該製品が設置してある部屋で火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	奈良県	
A200700910	平成19年12月23日	平成20年2月1日	電気洗濯乾燥機	重傷1名	当該製品で洗濯をして、終了したと思い蓋を開けて手を入れたらまだ回っており、シーツが指に絡み薬指を切断した。現在、原因を調査中。	滋賀県	
A200700911	平成20年1月23日	平成20年2月1日	電気ストーブ	火災	当該製品付近から出火した火災が発生した。当該製品付近の畳が焼損し、家具等が汚損した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A200700913	平成20年1月24日	平成20年2月1日	食器洗い乾燥機	火災	当該製品から発煙する火災が発生した。過去に、消費者自身が修理を行った可能性もあり、現在、原因を調査中。	高知県	
A200700914	平成20年1月9日	平成20年2月1日	テレビ受信機用ブースター	火災	当該製品付近から出火した火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	岡山県	
A200700915	平成20年1月23日	平成20年2月1日	電気カーペット	火災	当該製品付近から出火したと思われる火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	京都府	
A200700916	平成20年1月	平成20年2月1日	デジタルカメラ用充電器	火災	当該製品付近から出火したと思われる火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	福島県	
A200700917	平成20年1月16日	平成20年2月1日	電気毛布	火災	当該製品付近から出火したと思われる火災が発生した。またその際、当該製品、敷き布団、毛布、ベッドの一部が焼損した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	富山県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200700900	平成20年1月18日	平成20年1月31日	ガストーブ(都市ガス用)	火災	当該機器を点けたまま外出し、当該機器横に設置してあったハンガーラックが何らかの拍子で倒れて、衣類等が焼損した。	愛知県	